

企業で取り組む環境経営  
**エコアクション**  
**21** vol.8

組織の整備を進め  
社員の総力結集により  
企業価値の  
更なる向上を目指す

お話を聞きしたのは

山陽環境開発株式会社  
にいみ清掃株式会社

取締役会長

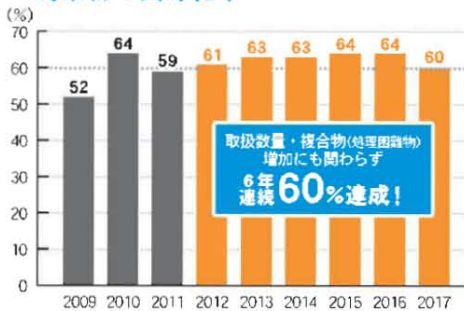
いわもと ひろし  
**岩元 博** さん(右)

代表取締役社長

いわもと たつや  
**岩元 達也** さん(左)



▶ 廃棄物の資源化率



定期的エコドライブ講習会を開き、CO<sub>2</sub>排出量の削減を徹底しています。

最も手応えのある取り組みは？  
審査員の方に取り組みを相談したところ、廃棄物の収集運搬にかかる燃料の削減を薦められました。弊社のCO<sub>2</sub>排出量の8割は軽油が占めています。そこで、社員にエコドライブ講習を受講してもらい、社内で知識を共有しました。省エネを意識したアクセスワークやシフトエンジン、暖機運転の短縮などを続け、徐々に成果が出ています。廃棄物の資源化にも取り組み、リサイクルできるものを徐々に増やしています。例えば、廃プラスチックは再生プラスチックの原料や固形化燃料に、木屑はバイオマスプラントなどの燃料にと、社会のニーズに合わせながら資源化を進めています。E A 21が企業力の強化につながつ

今後の展望を教えてください。  
廃棄物収集・処理業者である私たちは、地域が元気でなければ事業が成り立ちません。社会見学、地域の資源回収の支援、ごみ収集を通じたお年寄りの見守りにも取り組んでいます。地域貢献が一つの目的ではありませんが、サービスやサポート体制を収益のある事業の一環としながら、E A 21を活用し、持続できる取り組みを今後も模索・実行していくつもりです。



PTA活動などの資源回収をサポート。参加した子どもたちの環境教育にもなります。

山陽環境開発株式会社 / にいみ清掃株式会社

所在地 〒718-0003 新見市高尾 2304-1 (本社)  
従業員数 79名 認証・登録日 2008年4月7日

産業・一般廃棄物の収集運搬、処理、再生、一般貨物自動車運送などを行っています。

エコアクション 21

環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証・登録する制度です。エコアクション21



エコアクション 21 地域事務局岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1 Tel 086-298-2122 Fax 086-298-2496  
Mail ea21@kankyo.or.jp http://www.kankyo.or.jp



地元の小中学校の見学を積極的に受け入れ、環境教育を推進。